立川方面移動例会

・行き先　　立川防災館　及び　国立極地研究所南極・北極科学館
・集合日時　８月２６日（金）　新百合ヶ丘駅改札口　９：００
・工程　　唐木田行　９：１１発→小田急多摩センター→
　　多摩モノレール９：３６発→多摩モノレール高松１０：３２着
　≪高松駅より徒歩１５分≫
　　立川防災館　１０：３０　オリエンテーション
　　１０：４５　煙体験コーナー　消火体験コーナー
　　立川市役所　１２：００　昼食（3Fレストラン）
　　南極・北極科学館　１３：３０　館内見学
　　１５：００　南極基地中継イベント
　≪高松駅まで徒歩１５分≫
　　多摩モノレール高松→小田急多摩センター
　　暑気払い　１６：３０　多摩センター（セイゼリヤ）
・参加人数　１５名　（暑気払い：９名）

高松駅
Takamatsu Station

多摩モノレールは初めての
石澤さん。記念撮影です。

先頭車両からの眺め。緑が多いです。
途中、多摩動物公園、高幡不動などの駅を通過します。
多摩モノレールが初めての方は、皆さんテンションが上がっていました。

立川防災館です。
外壁工事中ですが、
館内はオープンしています。

「本日は、大変混み合っています。」の看板。
大型観光バスが2台止まっていました。

建物の名前は立川防災館となっていますが、中身は東京消防庁の都民防災教育センターです。
大変立派な施設でした。

最初に、オリエンテーションがありました。

「煙体験コーナー」
小さな子供達と一緒に説明を受けます。
みんな真剣です。

避難時の心構え。覚えていますか？

② ひなんするとき

4つのやくそくを書き入れてみましょう。それぞれ、なぜ大切なのか、友達と話し合い、理由を書きこみましょう。

お○○○

りゆう

か○○○

りゆう

し○○○○○

りゆう

も○○○○

りゆう

わかるかな？ - 自分の命を自分で守るために

もんだい① ヘルメットや

もんだい②

「消火体験コーナー」
全員が水消火器を使用する貴重な体験ができました。

「消火成功」のメッセージが表示されました。お見事！！

立川市役所3階のレストランで昼食タイムです。

リーズナブルな価格設定。喫茶メニューもありました。

南極・北極科学館は、国立極地研究所の敷地内にある展示・広報施設です。2010年7月にオープンしました。

南極観測船「しらせ」
のスクリュー

15頭の樺太犬のブロンズ像

青い服の説明員の方に説明していただきました。

館内は、生物、岩石・鉱石、大気・氷など、分野毎に研究成果が展示されています。南極の種々のサンプルもありました。

南極の氷。氷の中に空気が閉じ込められています

インターネットより写真引用

色々な種類のペンギンのはく製

外観は巨大なクラゲのようなオーロラシアター
（15分毎に、オーロラの映像が上映されます）

１５時から、昭和基地と結んでライブトークがありました。（南極基地は朝の８時頃だそうです）

こども達の質問に、それぞれ専門分野の研究員が答えてくれます。

多摩センター駅前のサイゼリヤで暑気払いを行いました

店内も大分混雑してきました

あまり迷惑にならない様、早々にお開きにしました

サイゼリヤを出たところで順番待ちの子供達と何やら。
子供好きの石澤さん。

立川防災館は、煙体験コーナー、消火体験コーナーに参加でき、また防災の心構えも教えていただき、とても有意義でした。

次回の移動例会は、１１月２５日（金）サントリー武蔵野工場見学を予定しています。
奮ってご参加ください。

おしまい

個人的に調べてみました。
＜質問＞
砕氷船の氷を割るしくみってどうなってるんですか？？。。。

＜回答＞
基本的には前進、後進を繰り返し氷を割ります。
そのため、砕氷船の船首部は、特徴のある形をしています。
前進、後進をよく繰り返すために、主機関には
電気推進機関を採用しています。
これは、ディーゼル機関で発電しその電力で
電気モーターを作動させプロペラを回し推進力を得るシステムです。
また、プロペラに氷が当たっても、電界の中を回転する電気モーターに
被害が少ないといった利点もあります。
ディーゼル機関直結なら機関そのもの（クランク軸など）に
被害が大きく出やすいのです。

氷を割るシステムには船の船首部、船尾部、右舷部、左舷部などの各部に
大容量のバラストタンクがあり、そのバラストタンクに大量の海水を
大容量のバラストポンプで注排水を繰り返し船体を揺さぶり氷を割ります。